

道連ニュース

2018年6月号 No.143

北海道生活協同組合連合会

〒003-0803 札幌市白石区菊水3条4丁目1-3

全労済北海道会館内

TEL 011-841-8601 FAX 011-841-8605

URL: <http://www.doren.coop>

第5回北海道生協連理事会報告

5月10日(木)第5回理事会は、三上理事が議長に選出され開会しました。麻田会長挨拶では、北海道生協連が平成30年度消費者支援功労者表彰で『内閣府特命担当大臣表彰』を受賞したことが報告されました。表彰理由は「LPガス問題を考える会」を立ち上げ、LPガス販売の実態についてデータ収集・分析とアンケート調査を実施し、行政・各種審議会への働きかけを行い、LPガス事業の改善に結びつく活動を展開したことです。

平専務より、議決事項①日本生協連68回通常総会は平専務及び北海道労働金庫総会代議員は川原事務局長を選出②北海道・東北地連運営委員の推薦では、任期途中交代に伴いコープさっぽろ吉田千恵理事、横澤秀明組織本部長を決定③2018年度各種会費(16団体492千円)、役員派遣では消費者支援ネット理事に平専務を決定④業務委託の件は福祉問題を総合的に考える会座長及びアドバイザーへの契約⑤北海道医療生協の会費免除⑥第62回道生協連通常総会の運営及び議案⑦こども食堂北海道ネットワークに対す

る寄贈品の日本生協連との合意書の件⑧こども食堂北海道ネットワーク参加のこども食堂保険契約の件⑨麻田農園からの(産物)購入の件⑩臨時理事会開催及び第62回道連総会議案追加(定款の一部改定)の件につき、承認されました。

引き続き、川原事務局長より審議事項①LPガス問題の取り組み②「福祉問題を総合的に考える委員会」の取り組み③協同組合間協働に対するJA・ろうきんとの取り組み④奨学金問題に関する大学生協との連携の取り組みに関し提案され、承認されました。平専務より、報告事項①一般活動経過報告②2017年度決算③2018年度各種役員派遣(33団体)④消費者基本計画パブコメ⑤ヒバクシャ国際署名の取り組み⑥第4回理事会議事録⑦友好団体からの協賛・後援・お知らせ他⑧北海道からの通知の報告、佐藤特定監事からは4月26日に行われた第3回監事会の報告井形地連事務局長より北海道・東北地連報告では、日本生協連としてのSDGs行動宣言について説明がなされた。

道連第62回通常総会のご案内

当連合会の第62回通常総会を下記の要領にて開催いたしますのでご案内申し上げます。

記

1. 開催日時	2018年6月21日(木)午前10時より	第2号議案	2017年度事業報告書及び決算関係書類の承認の件について
2. 開催場所	ホテルポルスター札幌 札幌市中央区北4条西6丁目	第3号議案	監査報告
3. 議 題		第4号議案	2018年度活動計画及び予算決定の件について
第1号議案	2017年度活動報告承認の件について	第5号議案	役員報酬決定の件について
		第6号議案	定款一部改訂の件について
			議案決議効力発生の件について

4.21ヒバクシャ国際署名 ステップアップ 集会が開かれる

ヒバクシャ国際署名を進める北海道民の会（以下、道民の会）主催で、4月21日札幌市教育文化会館にて、130名の参加者がありました。

日本原水爆被害者団体協議会の藤森俊希事務局次長の講演では『憲法9条を輝かせ核兵器のない世界へ』と題し、昨年7月に国連で採択された核兵器禁止条約を出発点に核兵器のない世界に呼びかけることの重要性や、国連第1回総会で、各国の核兵器除去を目的とした原子力委員会設立の決議や86年をピークとする7万発あまりの核弾頭があまり減っていないとの米国科学者連盟による調査結果を紹介し、現実とのギャップを指摘された。

道民の会には118の賛同団体76名の個人が参加し、約30万円の募金、3月末時点で署名が55万筆集まったことが報告されました。

この間の署名の取り組みの経験交流ではコープさっぽろが全事業所一丸で取り組んだこと、職員の学習会や店内BGM放送のよびかけで2週間で22万筆が寄せられ、問い合わせも増えたことから期間を延長し、

33万筆となったこと。帯広市の平和都市宣言実行委員会の取り組み、原水協、平和運動フォーラムから報告がなされました。最後に被爆2世の方より被爆の被害の実相に関わるシャンソンの歌声を堪能しました。

尚、集会后、共同署名行動を大通3丁目で実施し100名余の署名が集まりました。



あさひかわ
福祉生協

「こども食堂 in みんなのカフェ銀座」

2018年5月4日（金）、旭川市街地にほど近い「しあわせ広場」（旭川市3条通り15丁目）の一角で、「こども食堂 in みんなのカフェ銀座」が開催されました。あさひかわ福祉生活協同組合によって運営されているこの「こども食堂」は、学校が休みの期間中のこどもたちへの食事提供・交流・遊びの場を設けることで、こどもたちの健やかな成長をサポートすることを目的としています。

11時から始まった「こども食堂」ですが、ごはんができるまでの間は遊びの時間です。広いスペースを有効活用し、こどもたちは卓球やこま作り、絵本読み聞かせや折り紙など、好きな遊びに参加し楽しい時

間を過ごしました。12時からごはんの時間です。今回のメニューは、ドライカレーや野菜スープなど、味だけでなく栄養バランスにも優れたごはんでした。こどもたちの積極的なお手伝いもあり、予定時間通りに食べ始めることができました。ごはんを食べた後は、しばし交流の時間を設けたのち終了となりました。

初開催となる今回は、こどもたち約20人、保護者約10人の参加があり、その他運営スタッフも含め多くの方々で賑わう楽しいこども食堂となりました。次回は8月開催予定とのことで、今から開催が待ち遠しいですね。

